

# 2025(令和7)年度鳥取県国際関係事業一覧

2025年2月20日現在

番号	対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
1	広域	第26回北東アジア地方政府サミット関連事業「環境保護機関実務者協議会」	環境立県推進課		「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の関連事業として開催される「環境保護機関実務担当者会議」に出席する。予め設定した環境問題に関するテーマに沿って意見交換、情報交換等を実施し、参加地域間の連携・協力の方策を検討する。 場所：中国吉林省
2	広域	アジア地域経済交流推進事業	通商物流課	29,146	円安、経済安全保障等の様々な国際経済変動を踏まえ、経済交流や連携の更なる促進を目的とし、会議・商談会への参加や訪問団の相互派遣等に機動的に対応する。 ■取組内容(主なもの) ○交流地域における展示会、博覧会等への参加 ○国際経済変動を踏まえた新たな海外市場の開拓及び販路拡大の実施 ○北東アジア産業技術フォーラムへの参加等 ○大阪・関西万博を活用した経済交流
3	広域	海外ネットワークとの共創による外需獲得推進事業	通商物流課	28,144	(1)越境EC&リアル店舗連携型事業 ・越境EC(オンライン)と現地店舗販売・展示会出展(リアル)を組み合わせ、北欧や香港における販路開拓を行うとともに、現地クリエイターとコラボし、県内工芸品素材を活用した新商品開発を実施する。 (2)海外日系人材連携型事業 「海外を拠点に活躍する日本人起業家のネットワーク」(WAOJE)等、全世界に広がる日本人ネットワークと連携し、同ネットワークが実施する事業への参加やタイアップを通じて、県内企業の新規ビジネス案件の発掘や外需獲得を図る。 (3)海外インキュベーションセンター等と連携した県内産業技術のローカライズ化推進事業 海外インキュベーションセンター(インド等)と連携することにより、県内企業の産業技術が、現地ローカル企業との共創を通じて現地ニーズに見合った新商品開発を行うことにより、県内企業の貿易リスクを最小限に止めつつ外需獲得を図っていく。
4	広域	激動する国際経済環境への対策事業	通商物流課	16,578	海外展開戦略の再構築支援 ・米中経済摩擦や産業集積を自国ヘシフトする世界的な基調等、国際経済変動の情勢に対して迅速に対応し、ピンチをチャンスに結び付けていくため、県内企業の海外展開戦略に関する再構築に向けた支援や海外の地方政府や公的機関等と連携したビジネスマッチングを通じて、強靱な外需獲得を促進する。 ■海外地方政府等と連携した需要獲得強化事業 県内企業が経済変動下でも安定した外需獲得ができるよう、本県が海外現地の地方政府や経済関係機関等と連携し、県内企業と海外とのビジネスマッチングを図る。
5	広域	インバウンド観光拡大推進事業	国際観光課	598,850	国際定期便の安定的運航や国際チャーター便を含む新規路線誘致を推進するとともに、主要市場である東アジア(韓国、中国、香港、台湾)や訪日観光客需要の伸び率が高い東南アジア市場、長期滞在による高い消費が見込まれる欧米豪市場向けなど多角的な市場に対し誘客プロモーションを推進する。加えて、多言語化やWi-Fi整備など外国人観光客が旅行しやすい環境を整備する。
6	広域	一般社団法人山陰インバウンド機構運営事業	国際観光課	100,000	「観光地マネジメント」の視点に立った地域の磨き上げと、「山陰」を対象エリアとした観光地域づくりの中心となる機能をもつ山陰インバウンド機構の運営費を負担する。
7	広域	国際観光推進費	国際観光課	51,843	インバウンド需要が拡大する中、観光産業の振興及び県内発着の国際定期便の国際交通基盤の維持・発展に寄与するため、東京、関西、近隣各県や海外地方政府、民間事業者と連携した外国人観光客の誘客活動や多言語ホームページ・SNSの活用による情報発信等を実施する。
8	広域	アドベンチャーツーリズム推進による稼ぐ観光実践事業	国際観光課	15,000	本県ならではの自然を活用したアドベンチャーツーリズムを推進することにより、稼ぐ地域を目指す。
9	広域	介護人材確保緊急対策事業(うち、特定技能外国人の受入マッチング支援事業)	長寿社会課	6,070	一定の専門性・技能を有する1号特定技能外国人と県内介護施設等とのマッチング支援事業の実施により、外国人材未受入の小規模事業所等における受入を支援し、人材確保・定着を図る。令和7年度から、新たにインドを対象地域に追加し、実施する。
10	広域	介護人材確保緊急対策事業(うち、特定技能外国人材の受入に伴う初期経費支援、特定技能外国人の受入施設への視察見学会の実施)	長寿社会課	6,120	一定の専門性・技能を有し、即戦力として期待できる特定技能外国人の受入を促進するため、初期経費の一部を支援する。また、特定技能外国人の未受入施設で円滑な受入を支援するため、既受入施設の視察見学会を実施する。
11	広域	介護分野で働く外国人材受入支援事業	長寿社会課	26,200	介護現場において重要性が一層高まっている外国人介護人材の参入促進及び定着を図るため、介護事業所における外国人介護人材の就労支援及び受入環境整備を行う。
12	広域	国際交流推進事業(海外への情報発信等への支援に係る経費(世界とっとりファンクラブ会員等への情報提供等委託))	交流推進課	800	海外や県外において当県とゆかりのある外国人や県人会といった交流ネットワークを活用し、効果的な当県の情報発信を行うことで交流活性化や地域活性化を図るため、世界鳥取ファンクラブ会員やとっとりふるさと大使が、自身が居住する地域において当県のPRを実施する。

番号	対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
13	広域	国際交流推進事業(海外への情報発信等への支援に係る経費(自治体国際化協会海外共同事務所設置費))	交流推進課	7,000	地域の国際化を一層推進するための地方公共団体の共同組織である「一般財団法人自治体国際化協会」の海外事務所を設置するための負担金。
14	広域	国際交流推進事業(海外への情報発信等への支援に係る経費(海外県人会支援事業))	交流推進課	1,035	海外や県外において当県とゆかりのある外国人や県人会といった交流ネットワークを活用し、効果的な当県の情報発信を行うことで交流活性化や地域活性化を図るため、鳥取県出身者により組織されている3つの県人会に対し助成を行う。
15	広域	国際交流推進事業(海外への情報発信等への支援に係る経費(青少年国際協力支援事業))	交流推進課	400	青年海外協力隊鳥取県OV会の活動費を助成する。 [帰国報告会開催事業] 広く一般県民に県出身隊員の活動を紹介し、活動に対する理解や協力隊への参加を呼びかけるために帰国報告会を開催する青年海外協力隊鳥取県OV会に対して助成を行う。 [普及広報活動事業] 活動冊子を作成し、青年海外協力隊の実態を広く県民に知らせることで国際協力に対する理解と関心の呼び起こしにつなげる。
16	広域	友好交流地域青少年スポーツ交流事業	交流推進課	2,396	当県が1994(平成6)年から友好交流地域(韓国江原道・中国吉林省・ロシア沿海地方・モンゴル中央県)と持ち回りで開催している「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」での合意に基づき、青少年交流や相互協力の拡大を図るため、当県と環日本海定期貨客船で結ばれている友好交流地域が次世代を担う青少年によるスポーツ交流を行う。 時期:7~8月頃、場所:江原道、人数:16名
17	広域	大規模スポーツ大会開催時による鳥取の魅力発信事業	スポーツ課	7,500	「鳥取マラソン」を実施する実行委員会に対し、大会経費の一部を負担する。 (実施主体:鳥取マラソン実行委員会) 時期:2026年3月 場所:鳥取市
18	広域	グラウンド・ゴルフ聖地化推進事業(国際大会の開催)	スポーツ課	2,000	国際大会「グラウンド・ゴルフ国際大会YURIHAMA2025」の開催(湯梨浜町と共催) (実施主体:グラウンド・ゴルフ国際大会実行委員会) ・時期:5月23日~24日 ・場所:グラウンド・ゴルフのふる里公園「潮風の丘とまり」
19	広域	プロスポーツチームと連携した地域振興・元気づくり推進事業(アジア国際ユースサッカーIN鳥取支援事業)	スポーツ課	500	高校生年代の競技力向上や環日本海交流を通じた青少年の健全育成、国際大会の開催を通じた地域振興を図るため、本県発祥の国際ユースサッカー大会(韓国・香港・県内のユースチームが参加予定)の開催経費の一部を支援する。 (実施主体:一般財団法人鳥取県サッカー協会) ・時期:7月頃 ・場所:未定
20	広域	アジア地域経済交流推進事業(北東アジア産業技術フォーラム)	産業未来創造課	676	鳥取県、韓国江原道及び中国吉林省の行政関係者、研究者が集まり、各地域の研究成果等の発表を行う北東アジア産業技術フォーラムを各地域持ち回りで開催しており、令和7年度は韓国江原道で開催する。 3地域の行政関係者及び研究者等が一堂に会し、生命工学(バイオ)、医療機器、新素材、機能性食品などの先端技術分野をテーマとして産業技術開発の研究発表発表を行うなど、参加者間の技術交流・連携を促進する。 時期:10~11月頃(未定)、場所:(未定) 参加者数:約100名
21	広域	世界に羽ばたく人材育成事業	教育委員会 高等学校課	25,112	○グローバルリーダーズキャンパス 世界トップクラスの大学である米国スタンフォード大学と連携し、インターネットを活用した県内高校生向けのライブ遠隔講座を開設する。 ・対象 県内高校生 25人程度(最大30人) ・提供期間 1年間 ・講座概要 10講座程度から構成 ○高校生海外留学・海外体験説明会 留学等の説明、留学経験者との交流会を実施し、必要な情報提供を行う。 ○高校生海外留学支援事業 1年程度の留学に対する助成 ・助成額:往復運賃・滞在費用の上限40万円 ・助成人数:4名 ○高等学校等海外派遣支援事業(国費) 各学校で実施する、2週間~1年未満の海外派遣プログラムに助成 ・助成額:往復運賃・滞在費用の上限6万円 ・助成人数:1校あたり10名、5校 ○鳥取県英語弁論大会 英語学習の総合的な成果発表の場として開催する。 ○英語弁論大会優秀者派遣事業 英語弁論大会優秀者を派遣し、コミュニケーション能力を高める。 ・派遣先:ニュージーランド(生徒4名、引率1名) ○クライストチャーチ架け橋プロジェクト ・日本語を学ぶ高校生を県内高校に受け入れ、国際的視野の涵養を図る。 ○江原道青少年国際フォーラム派遣事業 ・江原道国際教育院が開催するフォーラムに高校生及び引率教諭を派遣し、英語による発表等を行う。(1校5人、引率3名)
22	広域	高等学校教育企画費(研修旅行等引率旅費)	教育委員会 高等学校課	4,670	各県立高等学校の研修旅行において海外を経験することでグローバル人材との育成を推進する。(海外への研修旅行:台湾2校)

番号	対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
23	広域	県立学校裁量予算事業(学校独自事業・国際交流関係)	教育委員会 高等学校課	4,776	学校長による独自性のある学校運営の実施を目的として、学校長の裁量による予算執行を認め、学校の自立度の向上、生徒の状況に応じた学校づくりを推進する。 (1) 海外交流校との学校間交流等・12校(韓国:5校、台湾:1校、アメリカ:3校、中国:2校、インドネシア:1校、シンガポール1校、ニュージーランド:1校、ブラジル1校 ※複数の国と交流する学校が3校) (2) その他2校(模擬国連への参加1校、大学留学生を講師に招いた授業1校)
24	広域	図書館国際交流事業	教育委員会 図書館	4,614	(1) 図書交換事業 図書交換等に関する協定を結んでいる環日本海諸国(中国、韓国、モンゴル)と図書交換を行い、交流を深める。 (2) 海外に関する資料収集整備・提供の促進 環日本海諸国をはじめとする海外に関する資料の収集・整備に努め、県民及び県内在住外国人への資料・情報提供の充実を図る。 (3) 語学・歴史・文化等学習支援事業 外国の言語や文化などを体験しながら多文化を知ることのできるイベントを開催する。
25	広域	鳥取県議会議員海外調査派遣	県議会議務局	-	・県議会として県政課題等を考慮の上、環日本海地域を基本に議員を派遣して調査を行うとともに、海外地域との友好交流の促進を図る。 ・今後、派遣する地域や派遣議員等について議会内で協議して決定する。
26	韓国	韓国交流推進事業(「話してみよう韓国語」鳥取大会開催)	交流推進課	1,140	当県とつながりの深い韓国に対する県民の理解促進、韓国語学習者の拡大・意欲向上を目的に、学習者が日頃の学習成果を発表するための大会「話してみよう韓国語・鳥取大会」を開催する。 時期:1月頃、場所:鳥取県、主催:鳥取県、駐大阪韓国文化院
27	韓国	日韓共同制作番組制作事業	広報課	4,000	韓国との文化観光交流の推進、エアリアル木下アリアル国際定期便の利用促進を図るため、鳥取県・中海テレビ放送と韓国ケーブルテレビD-Liveの基本合意に基づき、鳥取県の魅力を発信するための共同番組を制作し、韓国第3位のケーブルテレビ局であるD-Liveの放送網(エリア)内をばらまきを首都圏に放送する
28	韓国	第8回日韓知事会議	総統括課	-	令和7年度に韓国で開催される「第8回日韓知事会議」に参加する。 時期:未定(調整中) 場所:未定 主催:全国知事会、大韓民国市道知事協議会 出席予定者:日本側:都道府県知事等 韓国側:市道知事等
29	韓国・江原特別自治道	韓国交流推進事業(鳥取県江原道職員相互派遣事業)	交流推進課	3,665	当県の友好交流地域である韓国江原道との間で職員の相互派遣を実施し、職員が語学や地方行政の習得を行うとともに、両地域の相互理解の促進、人的ネットワークの形成等を通じ、友好関係の更なる発展を図る。(※当県と江原道は、1994(平成6)年に「友好提携に関する協定書」を締結) 派遣時期:4月～3月(1年間)、受入時期:7月～6月 場所:鳥取県/韓国江原道、人数:派遣/受入 各1名
30	韓国・江原特別自治道	韓国交流推進事業(「江陵(カンヌン)国際青少年芸術祝典」派遣事業)	交流推進課	990	韓国江原道で開催される「江陵国際青少年芸術祝典(主催:社団法人江陵市芸術文化団体総連合会)」に県内の青少年による文化公演団を派遣する。 時期:7月～8月、場所:江原道江陵市、人数:12名程度
31	韓国・江原特別自治道	大学生交流	交流推進課	3,492	両地域の大学生を派遣あるいは受入し、地域で活動する団体の視察等、交流活動を行い、鳥取県と江原道の交流を担う人材の育成と県民に両地域の交流意義をPRする。 時期:8月～11月 場所:鳥取県、江原道 人数:5～8名程度
32	韓国・江原道	江原道フェリー青少年交流	交流推進課	709	令和6年に再開した韓国東海市と境港を結ぶ「海の道」(国際定期貨客船航路)を活用し、寄港地である東海市から青少年を招待し、地元青少年と交流する。 時期:5月～11月 場所:鳥取県 人数:30名程度
33	韓国・江原特別自治道	スポーツ交流(高校野球)	交流推進課	-	韓国屈指の強豪である江陵高校(江原道)と交流試合を行い、スポーツを通じて両県道の青少年の交流を図る。 時期:未定 場所:鳥取県または江原道 人数:25名程度
34	韓国・江原特別自治道	生涯スポーツ推進事業(江原道とのスポーツ交流事業)	スポーツ課	3,996	鳥取県スポーツ協会と韓国江原道障がい者体育会が2001年度に締結した交流協定に基づき、相互理解や友好を深め本県のスポーツの一層の発展を図ることを目的に実施する交流事業に要する経費の一部を補助する。(実施主体:(公財)鳥取県スポーツ協会) ・時期:12月上旬(5日間) ・場所:江原道
35	韓国・江原特別自治道	生涯スポーツ推進事業(江原道との障がい者スポーツ交流事業)	スポーツ課	1,501	鳥取県障がい者スポーツ協会と韓国江原道障がい者体育会が2018年度に締結した交流協定に基づき、相互理解や友好を深め本県の障がい者スポーツの一層の発展を図ることを目的に実施する交流事業に要する経費の一部を補助する。(実施主体:(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会) ・時期:9月21日～24日(予定) ・場所:江原道
36	韓国・江原特別自治道	文化芸術活動支援事業(鳥取県文化団体連合会活動支援事業)	文化政策課	2,200	鳥取県文化団体連合会が行う韓国芸総江原特別自治道連合会との交流事業に対し、県内で開催される合同作品展、江原道からの訪問団の受け入れ及び相互の文化交流の促進を図るための事業の実施に係る経費の一部を助成する。 開催時期:10月、場所:鳥取県立美術館ほか
37	韓国・江原特別自治道	障がい者福祉関連鳥取県・江原道交流事業	障がい福祉課		福祉保健部(障がい福祉課)管理運営費から執行 本県と江原道の障がい福祉関係者の交流を通じ、相互理解と友好関係の促進、本県の障がい福祉施策の一層の発展を目的として、韓国江原道の障がい福祉関係者らを受入れ、県内の障がい福祉関係施設の視察、障がい福祉施策に係る意見交換を行う。 【時期】9月下旬～12月上旬 【受入人数】10名程度

番号	対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
38	韓国・江原特別自治道	衛生環境研究所発信事業 (第16回鳥取県・江原道環境衛生学会)	衛生環境研究所	649	2001(平成13)年に締結した鳥取県衛生環境研究所と江原道保健環境研究院との「環境衛生分野における学術交流に関する覚書」に基づき、学術交流の推進を目的とした「第16回鳥取県・江原道環境衛生学会」を開催する。 時期:10月頃(3泊4日)、場所:韓国江原道、派遣人数:7名
39	韓国・江原特別自治道	環日本海教育交流推進事業 韓国江原道との児童生徒及び 教員交流事業(派遣)	教育委員会 小中学校課 高等学校課 教育総務課	3,469	鳥取県教育委員会と江原道教育庁が1995(平成7)年に締結した「姉妹結縁協定」に基づいて開始された韓国との教員交流の実績を基に、児童生徒及び教員の交流を行い、相互理解と友好を深めるとともに、国際感覚豊かな児童生徒及び教員を育成する。 令和7年度は、協定締結30周年記念事業として、県教育長を団長とする計35名で訪問する。 【児童生徒及び教員等派遣】時期:(未定)、場所:韓国・江原道、人数:35名
40	韓国・江原特別自治道	博物館運営費(国立春川博物館との交流事業)	教育委員会 博物館	315	2010(平成22)年に締結した鳥取県立博物館と国立春川博物館との「友好交流及び協力に関する協定」に基づき、春川博物館を訪問し、各館の活動内容や調査研究等、今後の交流について情報交換等を行う。 時期:未定(4泊5日程度)、場所:国立春川博物館、人数:3名程度 ※本交流は新型コロナウイルスの影響で5年間中断しているため、令和7年度の実施可否は不透明である。
41	韓国・江原特別自治道	鳥取県議会・江原特別自治道議会 友好交流	県議会事務局	-	・鳥取県議会と江原道議会との「友好交流に関する合意書」に基づき、隔年で交互訪問してきた。 ・2025(令和7)年度においては、江原特別自治道議会議員団が本県を訪問する予定。 ・今後、江原特別自治道議会の希望を確認しながら、実施時期・内容等を調整する予定
42	韓国・江原特別自治道	海外サプライチェーン参入に向けた 水素関連技術市場開拓事業	産業未来創造課	1,352	江原特別自治道が水素産業集積拠点を目指しており、江原道内企業と本県のサプライチェーンWG参画企業との技術交流・マッチング等のプラットフォーム構築を進める。
43	韓国・慶尚北道	シン・子育て王国とっとり推進事業 (細事業名:韓国・慶尚北道との 低出生克服の国際共同 フォーラム開催)	子育て王国課	820	本県同様、出生率低下対策を課題としている韓国・慶尚北道と「低出生克服の国際共同フォーラム」を開催し、お互いの少子化政策及びその成果の共有、少子化対策に係る専門家を招いた討論を行うことで、具体的な解決策等について検討する。 なお、令和7年度は慶尚北道、令和8年度は県で開催予定。 (詳細:令和7年度について) 時期:5月中下旬 場所:慶尚北道 人数:5~6名(県の参加者)
44	中国・上海	中国交流推進事業(上海市青少年・ 民間交流事業)	交流推進課	-	次代を担う高校生を対象とした高校間交流、中国との交流への関心が高い民間団体を対象とした民間交流事業を実施する。R7年度は受入れを実施し、県内滞在費等を負担する。
45	中国・香港	中国交流推進事業(香港青少年 交流事業)	交流推進課	2,000	直航便就航の翌年平成29年から、青少年訪問団の交流を行っている。 令和6年10月に米子-香港便の運航が再開されたこともあり、人的交流をより促進していくため、県内青少年の派遣を実施する。
46	中国・吉林省	中国交流推進事業(吉林省県費 留学生受入事業)	交流推進課	4,048	県内大学において県費留学生を受け入れ、また県内大学生を留学派遣する。受入学生に対しては奨学金を支給する。(県から派遣する留学生に係る費用については自己負担又は吉林省負担。) 受入:2名 派遣:2名
47	中国・吉林省	中国交流推進事業(吉林省青少年 交流事業)	交流推進課	2,000	青少年分野での交流について、日中文化への理解を深め、将来に渡って鳥取と中国友好地域との関係性に貢献する契機とすべく、隔年で高校生の相互派遣を実施する。 令和7年度は吉林省へ高校生を10名程度派遣する。
48	中国・吉林省	自治体職員協力交流事業(吉林省)	交流推進課	3,928	当県による国際協力の取組の一環として、友好交流地域である中国吉林省から、職員を「協力交流研修員」として受け入れる。職員は予め設定したテーマに沿って県庁や関係機関等で研修し、当県の持つ行政のノウハウを習得するとともに人的ネットワークの形成を図る。
49	中国・河北省	博物館運営費(河北省博物院との 交流事業)	教育委員会 博物館	265	1998(平成10)年に締結した鳥取県立博物館と河北省博物院との「友好交流締結協定書」に基づき、河北省博物院を訪問し、各館の活動内容や調査研究等、今後の交流について情報交換等を行う。 時期:未定、場所:中国河北省、人数:3名程度 ※本交流は新型コロナウイルスの影響で5年間中断しているため、令和7年度の実施可否は不透明である。
50	中国・河北省	中国交流推進事業(河北省青少年 交流事業)	交流推進課	-	青少年分野での交流について、日中文化への理解を深め、将来に渡って鳥取と中国友好地域との関係性に貢献する契機とすべく、隔年で高校生の相互派遣を実施する。 令和7年度は河北省から高校生を10名程度受け入れる。
51	中国・河北省	燕趙園開園30周年	まちづくり課	-	
52	台湾	台湾交流推進事業(海外大学生 インターンシップ受入事業)	交流推進課	134	県内観光施設の外国人観光客への対応力向上等を目的として、台湾等の大学生等を県内観光施設に受入れ、1ヶ月程度の就業体験を行う。 時期:7月~8月、場所:鳥取県、来県:10名程度
53	台湾・台北市	台湾交流推進事業(台北温泉祭 出展事業)	交流推進課	400	台湾北部で開催される温泉関連のイベントに出展し、本県の認知度向上と台北市政府等との関係深化を図る。 時期:秋頃、場所:台北市 派遣:2名

番号	対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
54	台湾・台北市	台湾交流推進事業(台北都市圏等との交流拡大事業)	交流推進課	795	台北都市圏等での認知度向上、交流人口の拡大を図るために、相互催事交流を行う。 [派遣] 時期:2月頃(例:スカイランタン)、派遣:2名程度 [受入] 時期:8月頃(例:しゃんしゃん祭り) 来県:4名程度
55	台湾・台中市	台湾交流推進事業(台中市とのアウトドア等交流推進事業)	交流推進課	—	サイクリングや雪山体験、カヤック等、本県のアウトドアを体験頂き、アウトドアを通じた交流の促進を図る。 時期:秋・冬、来県:各20名程度
56	台湾・台中市	台湾交流推進事業(県内イベントを活用した交流推進事業)	交流推進課	2,359	しゃんしゃん祭り等のイベントに、台湾等から参加して頂き、県内関係者との交流を促進する。 時期:夏頃 来県:30名程度
57	台湾・台中市	台湾交流推進事業(サマースクール団(青少年訪問団)派遣事業)	交流推進課	1,815	台湾台中市との青少年交流(毎年交互に派遣・受入を実施。R7は派遣)を通じ、両都市の青少年の相互理解・国際理解の促進を図る。R7年度は派遣。 時期:夏頃、場所:鳥取県、派遣:12名程度
58	台湾・台中市	台湾交流推進事業(台湾での食に関する研修事業)	交流推進課	1,000	県内高校生を台中市で本県産品を販売している高級スーパーに派遣し、店頭販売等を体験することで、海外への輸出・食品小売業に関する理解の促進を図る。 時期:秋頃、場所:台湾台中市、派遣:10名程度
59	台湾・台中市	「木づかいの国とっとり」県産木製品輸出チャレンジ事業	県産材・林産振興課	6,000	将来想定される国内木材需要の縮小時代の到来を見据え、県産木材の新たな販路開拓と強化を図るため、台湾への輸出の取組が確実なものとなるよう、令和5年度に現地拠点を整備。引き続き、現地拠点における展示コーナーの運営や商談会を開催する。 時期:通年 場所:台湾台中市 人数:100名程度
60	台湾	「ワールドマスターズゲームズ2027関西」推進事業	ワールドマスターズゲームズ課	7,329 (未査定)	R7年5月17日より開催されるWMG台湾大会にブース出展し、鳥取県のPRを実施。 ・時期:5/17～19(開会式)、5/23～28(各競技会場でのPR) ・場所:台北ドーム(台北市)
61	台湾	日台観光サミットin鳥取2025開催事業	国際観光課	30,000	令和7年に「日台観光サミットin鳥取」を開催し、台湾での本県の知名度向上や交流促進を図る。
62	モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(農業研修生受入)	交流推進課	223	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、中央県から農業指導者である公務員を受け入れ、野菜の生産技術の向上を図る研修を実施するほか、当県の農業施策や効率的な指導方法の習得を図る。 場所:鳥取県、人数:1名
63	モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(行政研修生受入)	交流推進課	—	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、中央県内の行政職員を受け入れ、当県での研修受講を通じて資質向上を図るとともに、当県との交流促進において中心的な役割を担う人材の育成を図る。 場所:鳥取県、人数:3名程度
64	モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(留学生支援鳥取県奨学金)	交流推進課	2,353	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、将来、両地域間の交流のコーディネーターとなりうる中央県出身の優秀な若者に対して奨学金を給付する。 時期:4月～3月(1年間)、人数:1名
65	モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(医療専門家派遣事業)	交流推進課	—	1997(平成9)年7月「友好交流に関する覚書」を締結したモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、モンゴルにおいて発展途上である医療分野における交流事業を実施する。
66	モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(青少年派遣)	交流推進課	1,465	2015年にフムーン総合学校において日本語の授業が開設されたことに伴い、2016年に当科目履修生を鳥取県に受け入れ、県内の観光地視察、日本文化の体験、県内高校生との交流、鳥取環境大学在学中の中央県からの県費留学生との交流を実施。これを契機に、現在に至るまで、中央県からの受入と鳥取県の青少年の中央県への派遣を交互に行っている。令和7年度は県内中学生を5名程度派遣。
67	ブラジル	ブラジル交流推進事業(技術研修員受入事業)	交流推進課	3,900	ブラジルに在住する当県出身者の子弟に対し、当県における技術研修の機会を設け、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。 時期:6月頃～翌3月(最大10ヶ月) 場所:鳥取県 人数:1名
68	ブラジル	ブラジル交流推進事業(留学生受入事業)	交流推進課	3,548	ブラジルに在住する当県出身者の子弟に対し、本県における修学の機会を設け、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。 時期:4月～翌3月(12ヶ月) 場所:鳥取県 人数:1名
69	ブラジル	ブラジル交流推進事業(中堅リーダー交流事業※派遣)	交流推進課	952	ブラジルに中堅リーダー(今後の民間交流において一定の役割を担うことが期待される人材)を約2週間派遣し、ブラジル鳥取県人会や当地の民間団体等との交流・意見交換を通じ、民間主体による自立的な交流の活性化を図る。 時期:11月頃(約2週間) 場所:ブラジル 人数:1～2名(未定)

番号	対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
70	ブラジル	ブラジル交流推進事業(日本語指導員派遣事業)	交流推進課	標準事務費	ブラジル・サンパウロ州にある第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導員(教員)を派遣し、現地での日本語指導及び日本・本県の文化紹介等を行うことにより、ブラジルとの交流や本県の国際理解教育を推進する。 時期:4月～翌3月(12ヶ月) 場所:ブラジル 人数:1名
71	ジャマイカ・ウエストモアランド県	万博国際交流プログラム(ジャマイカ)推進事業(青少年文化交流事業)	交流推進課	10,000	①ジャマイカナショナルデーにおいて、姉妹提携を締結するウエストモアランド県の青少年と、ジャマイカと交流のある地元高校生がコラボし合唱や吹奏楽の演奏を行う。 ②万博期間にあわせて、ウエストモアランド県の青少年を鳥取県に招聘し文化交流等を実施するとともに、交流相手国も直面する課題等も含めた意見交換を行う。 ③鳥取県の高校生を派遣し、学校訪問やホームステイ等を通じて、国際性豊かな青少年の育成を図る。 【派遣】時期:令和7年11月頃、規模:14名(生徒10、引率3、通訳1) (国費10/10)
72	ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ交流推進事業(マラソン交流事業)	交流推進課	1,660	鳥取マラソンとウエストモアランド県で開催される世界的に有名なレゲエマラソンに選手を相互派遣し、スポーツ交流を行う。 【派遣】時期:令和7年12月頃、規模:5名(選手2、職員2、通訳1) レゲエマラソンに鳥取マラソン上位者(県出身者)を派遣すると共に、世界中から観光客が集まるレゲエマラソン会場で鳥取県のPRを行う。 【受入】時期:令和8年3月頃(鳥取マラソン開催時期)、規模:3名(選手2、随員1) レゲエマラソンの上位者(ウ県出身者)を鳥取マラソンに招へいする。
73	ジャマイカ	ジャマイカ交流推進事業(駐日ジャマイカ大使館との連携事業)	交流推進課	800	万博及び世界陸上に向けて、引き続き大使館と連携して、県内外で関連事業を実施することにより、県民にジャマイカに対する理解・関心を深めてもらうとともに、ジャマイカとの友好関係をより強固なものにし、ジャマイカとの交流の機運醸成を図る。
74	ジャマイカ	スポーツで世界と繋がる国際スポーツ交流事業(ジャマイカ関連事業)	スポーツ課	9,610	①ジャマイカへの交流事業団派遣(5,050千円) ・時期:4月中旬 ・場所:ジャマイカ陸連ほか ②布勢スプリントへのジャマイカ高校生選手の招へい(4,560千円) ・時期:5月下旬～6月上旬(布勢スプリントは6/2、受入期間は今後調整) ・場所:ヤマタスポーツパーク
75	ジャマイカ・韓国	スポーツで世界と繋がる国際スポーツ交流事業(キャンプ誘致)	スポーツ課	40,000	①東京世界陸上2025(9/13-21)に係り本県で事前合宿をするジャマイカ選手団への受入支援及び交流イベントの実施 ・時期:9月1日～11日 ・場所:ヤマタスポーツパーク ②東京2025デフリンピック(11/15-26)に係り本県で事前合宿をする韓国選手団への受入支援及び交流事業の実施 ・時期:未定 ・場所:未定
76	アメリカ・バーモント州	米国バーモント州交流推進事業	交流推進課	11,319	□青少年交流事業(派遣:10月/受入:4月) 県内の高校生を対象に米国バーモント州に8名ほど派遣。翌4月には同州の高校生を同数受け入れる相互交流事業を実施する。 □青少年文化交流(時期未定/6月想定) バーモント州の青少年文化公演団を受け入れ県内公演を開催し、文化交流を促進する。
77	インド	インド訪問団派遣事業	交流推進課	6,000	急成長しつつあるインド市場での本県知名度向上を図るとともに、人材確保、ビジネスマッチング、販路拡大を目的として、インドへの訪問団を派遣する。
78	インド	インド大使館とっとりデー開催事業	交流推進課	2,579	インド大使館と連携してとっとりデーを開催し、本県の観光、特産品、民芸などをPRすることで鳥取県に対する理解・関心を深めてもらうとともに、インドとの友好関係をより強固なものにし、インドとの交流の機運醸成を図る。
79	スペイン	グラウンド・ゴルフ聖地化推進事業(海外でのPR)	スポーツ課	952	スペインで開催される国際グラウンド・ゴルフ選手権ヨーロッパオープン2025に併せて訪問し、同国をはじめ参加国との国際交流の拡大及びWMG関西2027のPRを行う。 ・時期:11月7日～10日(予定) ・会場:スペイン リリア市